

# 9月までで593社が宣言 株丸栄他再生資源も多く

埼玉県では、企業等の環境分野のSDGsへの取組を促進し、企業経営の持続可能性の向上や環境問題の解決を図ることを目的に、環境分野のSDGsのゴールの達成に向けた取組を宣言し、一定の要件を満たす企業等の取組を県ホームページ等で発信、支援する「埼玉環境SDGs取組宣言企業制度」を設けている。同制度には本年9月15日現在で埼玉県内に本社・支社を構える593の企業・団体が宣言している。

株丸栄(埼玉県久喜市) 諏訪文晴社長も既に令和3年5月25日にこの宣言を行っているが、取組報告を行った。

## 埼玉県環境SDGs取組宣言

株式会社丸栄は、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現のために、SDGsの取組を進めます。

令和3年5月25日

埼玉県は貴社の取組を応援します。



株丸栄の「宣言証」(右)と取組報告の一部

中小企業等の健康づくりの支援を行う事業主団体等の皆さま 令和5年度10月更新版

## 団体経由産業保健活動推進助成金のご案内

家下の中小企業等に産業保健サービスを提供しませんか?

団体経由産業保健活動推進助成金は、事業主団体等を通じて、中小企業等の産業保健活動の支援を行う助成金です。

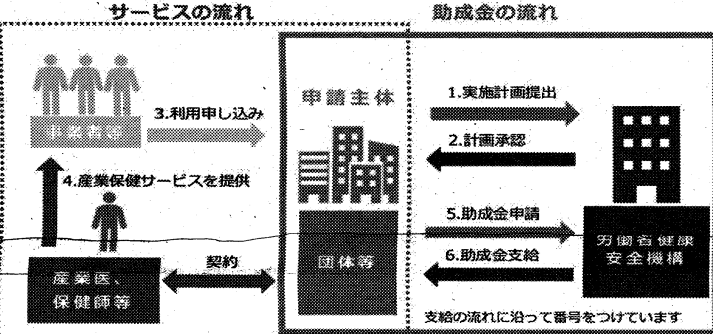
事業主団体等が家下の中小企業等に対して、医師等による健康診断結果の意見聴取やストレスチェック後の職場環境改善支援等の産業保健サービスを提供する費用・事務の一部を委託する費用の総額の90%(上限500万円(一定の要件を満たした団体\*は1,000万円))を助成します。\*構成事業主が50以上であること等

令和5年10月より、助成率等が変更となりました

	~令和5年9月	令和5年10月~
助成率	80%	90%
助成上限額	100万円	500万円 (1,000万円)
助成対象	産業保健サービス	産業保健サービス + 事務費

原則、1団体につき年度ごとに1回限りとなります。  
令和5年9月末日までに申請いただいている場合、追加で1回の申請が可能です。

### 助成の仕組み



### 対象となる産業保健サービス等

- 産業保健サービスで助成対象となるのは以下の①~⑦のとおりです。
- ① 健康診断結果の意見聴取
  - ② 保健指導
  - ③ 面接指導・意見聴取
  - ④ 健康相談対応\*
  - ⑤ 治療と仕事の両立支援
  - ⑥ 職場環境改善支援\*
  - ⑦ 健康教育研修、事業者と管理者向けの産業保健に関する周知啓発\*
- \*化学物質取扱に係る健康相談、改善指導、研修等も対象になります。  
この他、事務の一部を委託する費用も対象となります。

### 対象となる団体等

- 事業主団体等**  
事業主団体又は共同事業主であって、中小企業事業主の占める割合が構成事業主等全体の2分の1を超えていること等、一定の要件を満たす団体等
- 労災保険の特別加入団体**  
労働者災害補償保険法(昭和22年法律第50号)第33条第3号に掲げる者の団体または同条第5号に掲げる者の団体であって、一定の要件を満たす団体

### 助成金支給の流れ

▶ 原則、先着順で受付します。  
▶ 実施計画提出の期日前であっても、予算の上限に達する等の場合は、受付を停止します。

1. 実施計画提出(交付申請)	※切: 令和5年12月28日(木) 必着
2. 計画承認	1の受付後、原則30日以内
3. 助成対象	計画を承認された期間(最長で令和6年2月22日まで)において、提供されたサービスの費用+事務費の総額の90%(上限あり)
4. 助成金支給申請	計画を承認された期間の最終日から起算し、30日後の日又は令和6年2月29日のうち、いずれか早い日まで 必着
5. 助成金の支給	令和6年3月31日まで

その取組報告の概要は次のようなもの。

【3Rの推進】SDGsのゴール12(つくる責任)に責任を担うことについて、1、製薬工場・建設現場・学校・その他事業所で発生した金属(鉄・非鉄)スクラップや使用済み自動車等を有価物として買取、大型処理設備で破碎・選別・切断・圧縮などの加工処理後に、電気炉メーカー(製鋼所)に製鋼原料(再生金属原料)として販売している。金属スクラップを買取・加工処理・販売という商業ベールに立脚した持続可能なリサイクル活動を行っている。

2、工場等で使用しなくなった工作機械や工具類

## 厚労省 申請期限を年末に延長 細田産業保健活動推進助成金

厚生労働省では、令和5年度における団体経由産業保健活動推進助成金の第3次交付申請を令和5年8月1日より受付中だが、おさまらざる、その助成額や助成率、助成対象範囲等を拡大することも、

交付申請手続きの期限を令和5年12月最終営業日まで延長した。

令和4年度から開始された団体経由産業保健活動推進助成金は、中小企業や労働保険の特別加入者を支援する団体等が、

傘下の中小企業等に対し、産業医、保健師等の専門職の他、産業保健サービスを提供する事業者と契約し、産業保健サービスを提供した際、その費用の一部を助成するもの。

本年9月までは医師等に

まで弊社のトラックで収集、弊社工場まで運搬するサービスも提供している。

・大型処理設備で破碎・選別・切断・圧縮を行い、金属類等の有価物は回収してリサイクルし、リサイクルできないものは100mm以下程度に細粒化して埋立処分場や焼却処分場へ排出している。

・廃棄物選別をより精密に選別する設備の導入を進めており、廃棄物の量を減少させ、廃棄物から

産するよりもCO2発生量が約3分の1に抑えられること(CO2発生量を鉄生産1トン当たり1.39トンの抑制を図っている。)

・鉄鋼石から鉄を1トン生産する場合CO2は約2トン強発生するが、鉄スクラップを原料とする電炉で生産する場合CO2は約0.6トンしか発生しない(マイナスイオン)。弊社の主要業務である鉄リサイクルはCO2抑制に大きく貢献している。

有価物回収率のUPを計画している。

・新型コロナウイルス禍においても通常営業を続け、廃棄物の収集・運搬・処理を継続して行うことで地域社会に貢献することができた。

【人材育成・環境学習】SDGsのゴール4(質の高い教育をみんなに)に

・主要業務である鉄スクラップの再生利用においては、鉄鋼石から鉄を生

よる健康診断結果の意見聴取やストレスチェック後の職場環境改善支援等の産業保健サービスを提供する費用・事務の一部を委託する費用の総額の80%(上限100万円)を助成していたが、助成率を90%(上限額を500万円)に引き上げた(左のリーフレット参照)。

一定の要件を満たす団体等が実施計画等を①郵

【気候変動】SDGsのゴール7(エネルギーをみんなにそしてクリーンに)に

・さいたま緑のトラスト基金に参加して、埼玉の優れた自然及び貴重な歴史的環境を国民共有の財産として後世に残すための活動の一端を担っている。

なお、取組宣言企業の取組報告は埼玉県ホームページ(https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/sdgs/kiyou-rishta.html)から閲覧できます。

送②Googleフォーム、③J Grants(電子申請システム)のいずれかにより申請する。申請は本年12月28日が

詳細は(独)労働者健康安全機構ホームページ(https://www.johas.go.jp/sangyouhouken/tabid/1251/Default.aspx)を参照してください。

送②Googleフォーム、③J Grants(電子申請システム)のいずれかにより申請する。申請は本年12月28日が

詳細は(独)労働者健康安全機構ホームページ(https://www.johas.go.jp/sangyouhouken/tabid/1251/Default.aspx)を参照してください。

**SW770 HE シリーズ**  
HIGH SPEED, HIGH PRESSURE  
AND ENERGY SAVING

省エネルギーモデル登場!  
従来機と同等の性能で  
消費電力を25%以上削減



株式会社 昭 記  
本社 〒134-0091 東京都江戸川区船堀2丁目23番21号  
http://www.showa-press.co.jp/ 電話 03-3689-0303

**美濃紙業(株)**  
http://www.minoshigyoo.co.jp

本社 東京都足立区千住東2-23-3  
Tel. 03(3882)4922(代)

足立営業所	Tel. 03(5875)9880
相模原営業所	Tel. 042(772)4626
草加営業所	Tel. 048(936)5871
宇都宮営業所	Tel. 0285(56)8441
守谷営業所	Tel. 0297(48)5245
八街営業所	Tel. 043(444)8701
つくば営業所	Tel. 029(847)1731
石橋営業所	Tel. 0285(51)1522
千住東営業所	Tel. 03(5284)5722
東雲営業所	Tel. 03(3527)5360
戸田営業所	Tel. 048(421)1385
西武営業所	Tel. 0296(45)5657
筑野営業所	Tel. 028(678)5451
野田営業所	Tel. 04(7168)0931